

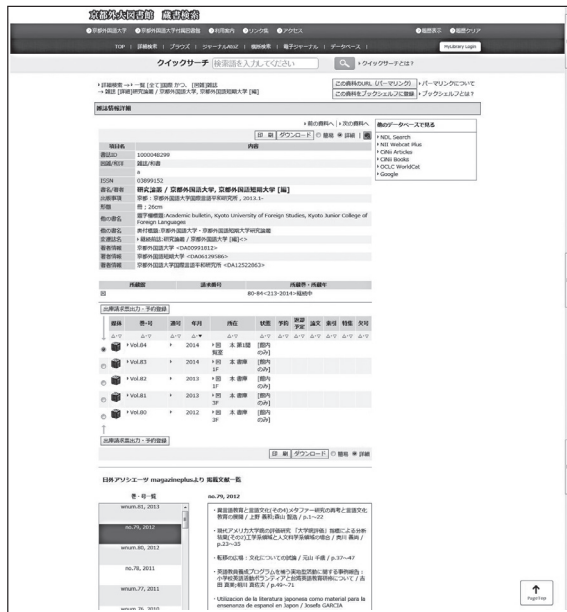
「日外 magazineplus 目次 ASP サービス」

宮杉 浩

本誌206号のこのコーナーで「日外 Bookデータ ASPサービス」を紹介しました。簡単におさらいしますと、アプリケーションをそれぞれの端末にインストールしなくてもインターネット経由で提供されるASPと呼ばれるサービスを利用する蔵書検索と連動した図書の目次情報サービスです。本学蔵書検索から得られる書名などの基本的な書誌情報、配架場所などの所蔵情報に加えて、その図書に書かれている内容を知り手がかりとなる目次情報を得られる便利なサービスということで導入以来ご好評をいただいています。そして2015年春より新たなASPサービス「日外 magazineplus 目次ASPサービス」を導入しました。今回はこのデータベースを紹介します。

「magazineplus 目次ASPサービス」は日外アソシエーツ株式会社が「Bookデータ ASPサービス」同様開発・提供しているASPサービスです。名前に“magazine”という言葉が入っていることからもお分かりいただけると思いますが、このサービスでは雑誌の目次情報が提供されています。同社は一般誌・学術誌問わず幅広い雑誌の目次データを収録し、検索できる商用データベース「magazineplus」を提供しており、長年にわたり蓄積してきた莫大な情報を図書館の蔵書検索とリンクすることができるサービスがこの「日外 magazineplus目次ASPサービス」なのです。ASPサーバーの情報がリンクされた検索結果データには目次や要旨が表示されており、今まで以上に蔵書検索を行うだけでより自分の求める情報に辿りやすくなることが容易になるでしょう。

自分が必要とする資料を集める時には図書だけでなく、雑誌に収録されている論文も活用することが幅広く資料を集める際にはとても重要になります。図書よりも刊行までの時間がかからない雑誌は特に時事的なテーマでの資料としてその有用性は高くなります。このASPサービスを始め、雑誌論文検索データベースとして国立情報学研究所が提供している「CiNii」やこのASPサービスの母体である雑誌記事索引データベース「magazineplus」をうまく活用して資料収集を行っていただければ幸いです。



みやすぎ ひろし (係長・管理運営課)